

鈴鹿地区交通円滑化検討 － 2010年度計画（案）－

平成22年9月
三重河川国道事務所

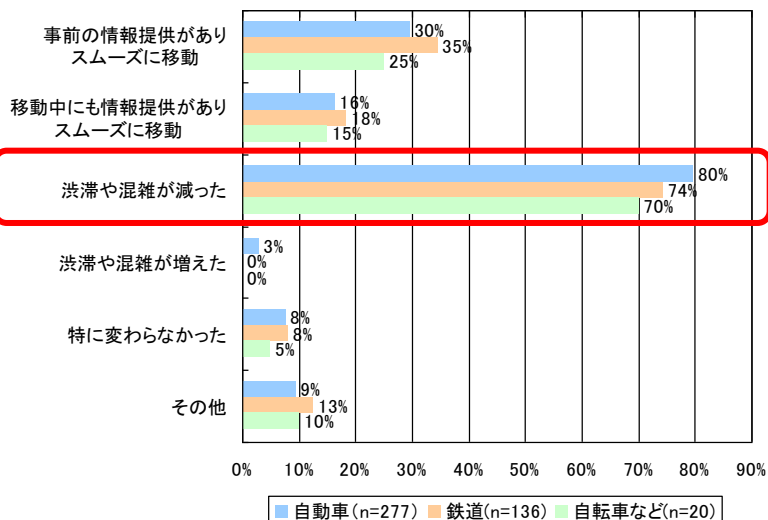
1-1 目標と渋滞予測

目標

- ① 2010 F1 来場者数 → **最大15万人を想定**
- ② 鈴鹿周辺の渋滞解消時間 → **4時間程度** (2009年実績同等)

● 2009年F1時の 鈴鹿周辺渋滞解消4時間について

- ・利用者アンケートでは、約70%が過去のF-1開催と比較して渋滞や混雑が減っていると感じたと回答
- ・渋滞状況に対し好評を得た



出典：協議会アンケート(H21.11.15)

しかし2009年実績から
来場者数 15万人の場合

帰宅時渋滞 7.4時間と想定

4時間程度とするには・・・

- ・公共交通機関の利用促進
- ・推奨ルート利用の強化
- ・観戦後の後泊促進(おもてなし)

などが必須

1-2 施策(案)一覧

◆公共交通機関利用を引き続き促進(目標:公共交通機関分担^{2009実績}26→31%以上)

◆ボトルネック交差点等への交通集中の分散(目標:鈴鹿IC利用割合^{2009実績}21→20%以下)

	目標	施策	概要
公共交通機関	公共交通機関利用の向上 (機関分担の向上)	① 公共交通利用促進キャンペーン(ポスター、チラシ、HP)	ポスター・チラシ(主要駅や道の駅、SAに設置)、協議会HP等により公共交通の利便性をPR
		② 公共交通の定時運行、臨時便等増便(鉄道、バス)	名古屋・大阪方面からの臨時便を設定
		③ 白子駅シャトルバスルート(専用ルート区間)の設定【変更】	中勢バイパス5工区工事用道路をシャトルバスルートとして使用するとともに、 一方通行化を含めた運行方法の見直し
		④ 名古屋・大阪行き高速バスの運行【変更】	名古屋直通の高速バスを運行
		⑤ 歩道整備等 歩行者空間の確保	サーキット稲生駅までの歩行者空間を歩道整備や車道などを活用して確保
		⑥ 鉄道事業者による施策【新規】	観戦チケットとのセット販売(フリーバスや往復特急券など)
自動車交通	交通集中の分散(鈴鹿周辺の渋滞時間の低減)	⑦ 駐車場事前予約の実施	モビリティランドHPにて、事前に駐車場予約を実施
		⑧ (エリア別駐車場予約の設定・誘導案内)【変更】 (推奨ルートの再設定)【変更】	携帯サイトにて満空情報を提供 駐車場位置および来場地域を考慮した推奨ルート設定
		⑨ 近隣都市駅前パーク&レールライド	近鉄「四日市駅」付近の駐車場情報および鈴鹿サーキットまでのアクセス情報を提供
		⑩ 推奨ルート案内(HP、ポスター、チラシ等) 協議会HPのリニューアル	HP、ポスター・チラシ(主要駅や道の駅、SAに設置)などにより推奨ルートの情報を提供
		⑪ リアルタイム渋滞情報収集・提供システム構築 (webカメラによる周辺交通状況の把握)【新規】 ⑫ (FM放送による駐車場案内、渋滞情報提供) ⑬ (会場内での交通情報・渋滞情報の提供)【新規】	主要交差点における渋滞調査やwebカメラによる定点観測等で交通渋滞情報を収集し、一元集約 会場内ブースなどで収集した交通渋滞情報をリアルタイムに提供し、確かな交通分散誘導を実施
		⑭ 道路交通規制・誘導員による案内	サーキット前交差点など、市内数カ所で交通規制および案内誘導
		⑮ 国道での情報板、路側ラジオ放送	道路情報板、路側ラジオによる案内
		⑯ 高速道路での情報版・路側ラジオ放送	(情報板では鈴鹿ICの混雑集中を事前案内)
その他		高速道路休憩施設での総合案内ブース設置	高速道路休憩施設(御在所SA、土山SA)内に総合案内ブースを設置し、鈴鹿サーキットアクセス情報や三重県観光情報を案内

1-3 ②公共交通の定時運行、臨時便等増便(鉄道、バス)

◆シャトルバスと鉄道の連携(白子駅での滞留解消に向けて)

2009年の状況

- ◆近鉄「白子駅」で滞留発生
- ◆シャトル利用者の到着と鉄道臨時便ピークにズレ



シャトルバス乗り場:2009年10月4日17時頃



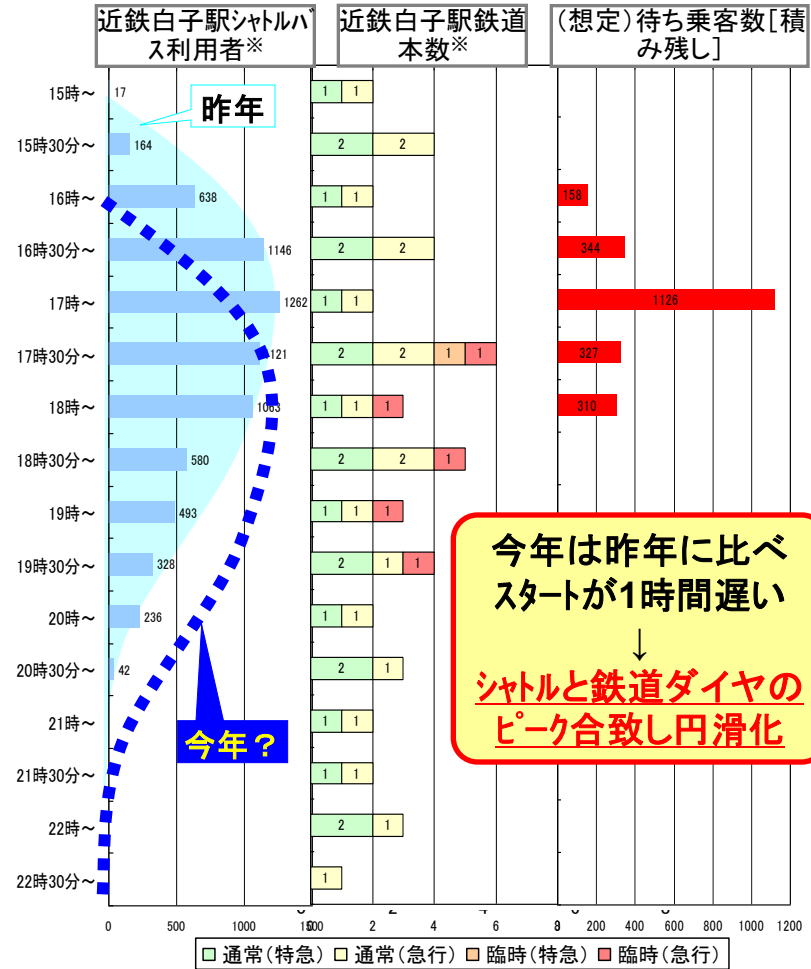
近鉄「白子駅」前:2009年10月4日17時30分頃

2010年施策メニュー(案)

- ◆レース後のシャトルバス到着時刻を想定した臨時便ダイヤの設定
- ◆公共交通機関の情報共有等の連携を強化し滞留削減

(昨年)
14時スタート

(今年)
15時スタート



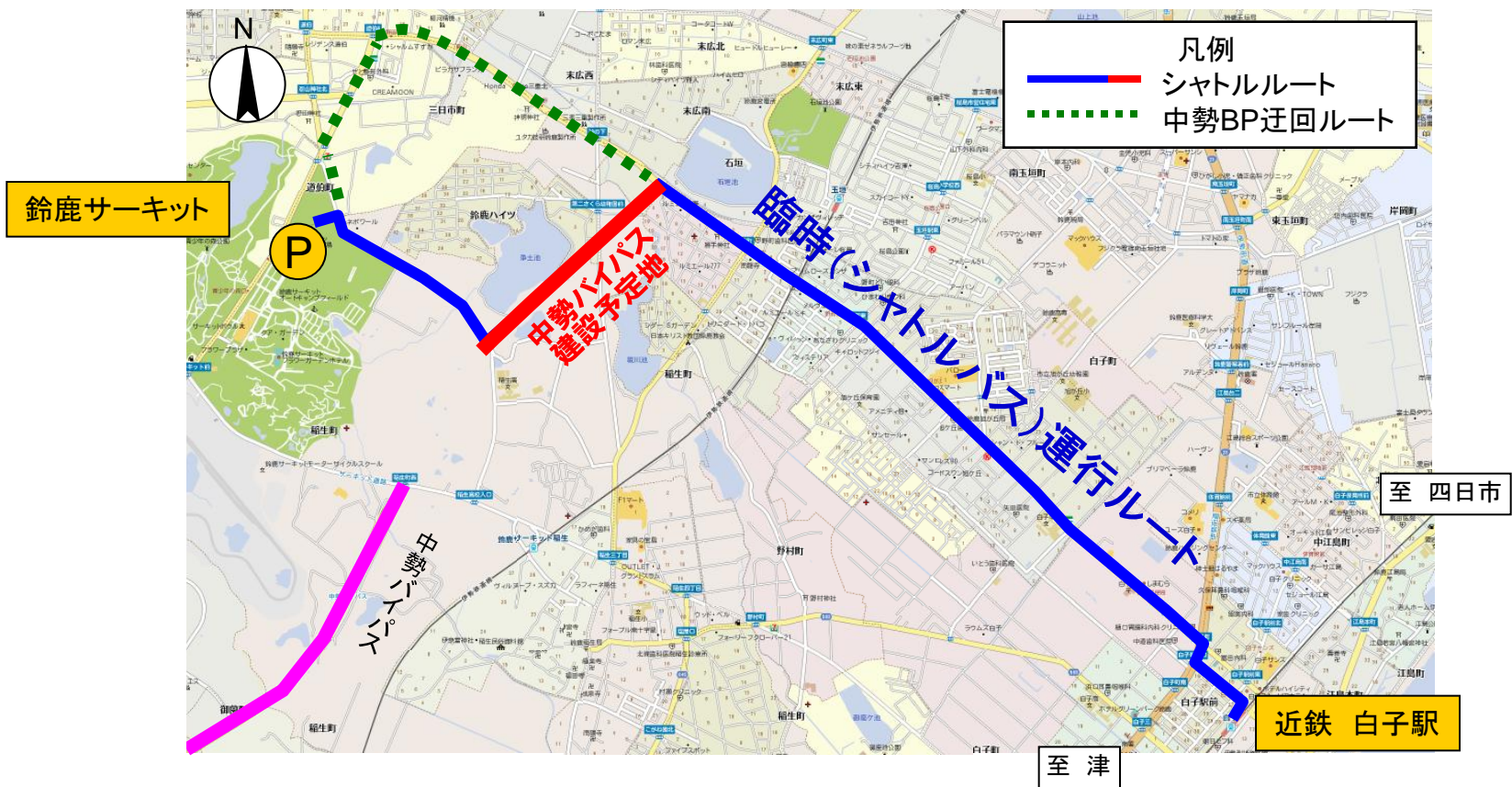
今年には昨年に比べ
スタートが1時間遅い
↓
シャトルと鉄道ダイヤの
ピーク合致し円滑化

※ 2009年F1開催時輸送状況

1-4 ③白子駅シャトルバスルート(専用ルート区間)の設定

- ◆中勢バイパス5工区工事用道路を白子駅⇔サーキット間専用ルートに活用
- ◆中勢バイパスルート 安全性向上のため一方通行など運用方法の見直し

◆来場時: 一方通行 (土曜 6:00~15:00 日曜 6:00~15:00)
 ◆帰宅時: 双方向通行 (土曜 15:00~20:00 日曜 15:00~22:00)



1-5 ⑦エリア別駐車場予約の設定、誘導案内

- ◆ 来場方面別に推奨駐車場エリアを設定
- ◆ 駐車場からの出入り方向を誘導し、サーキット周辺交差点での錯綜防止

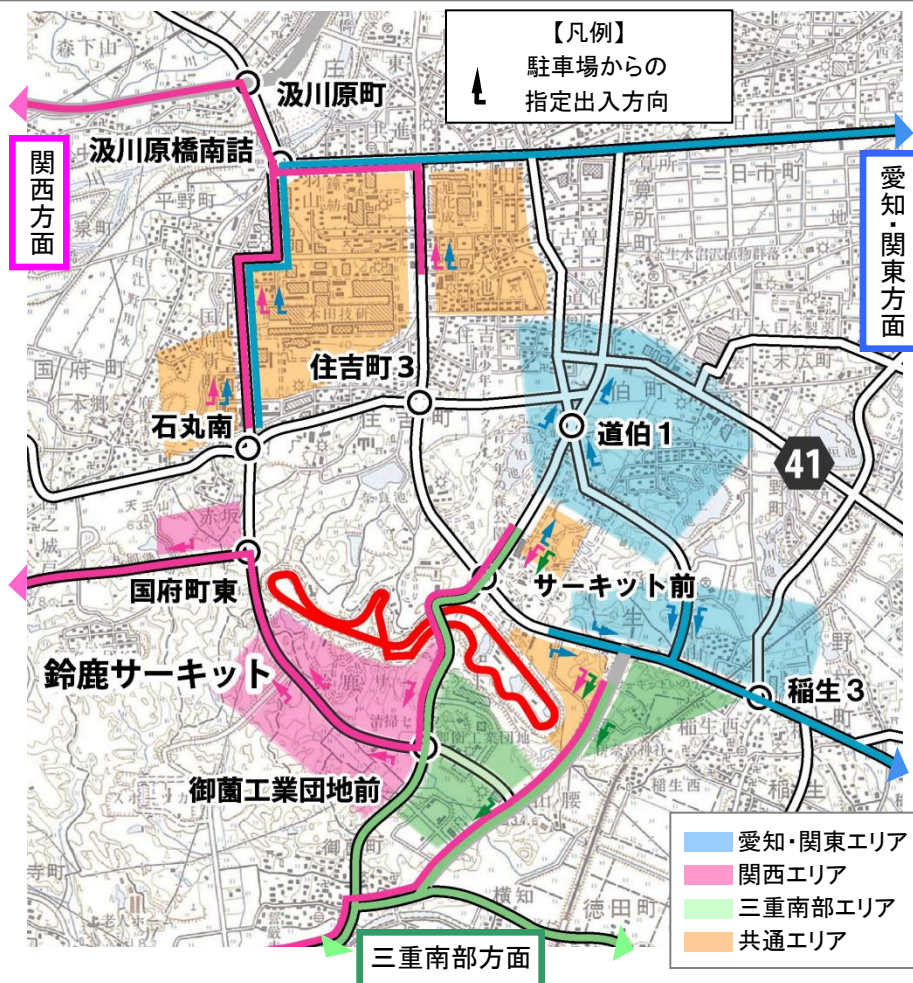
2009年の状況

◆ 方面別に推奨ルート案内を実施したが、その他路線で交通集中や錯綜等が発生しサーキット周辺で渋滞発生



2010年施策メニュー(案)

- ◆ 来場方面別に駐車場を設定し、出入り方向を誘導
- ◆ 駐車場出口の分散化(サーキット駐車場)



1-6 ⑧推奨ルートの再設定 1/2

- ◆ 駐車場までの推奨ルートを設定し、サーキットを中心に各方面別に分散
- ◆ 推奨ルートに鈴鹿ICアクセスは含めず、他の路線を推奨

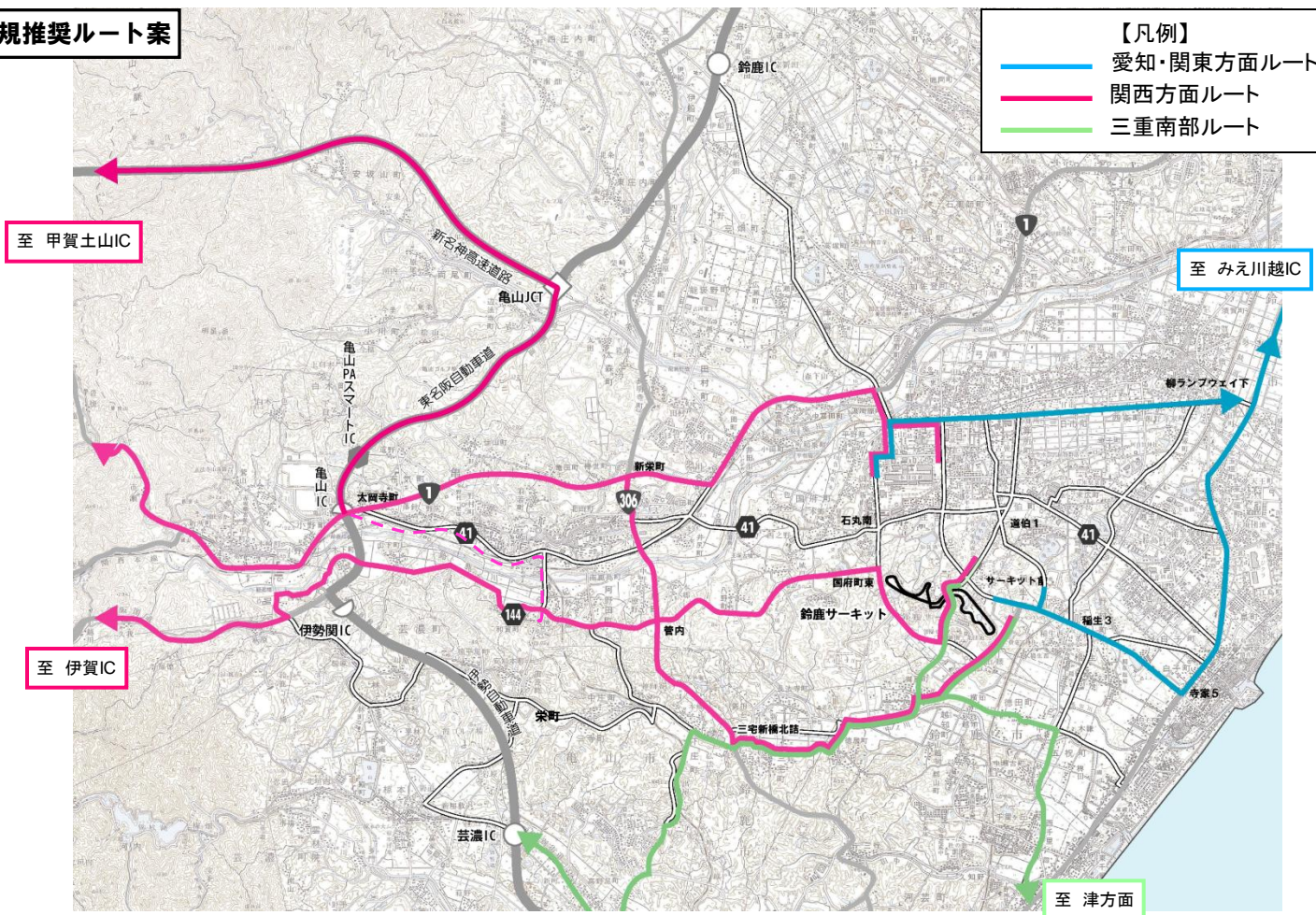
2009年の状況

- ◆ サーキット周辺は各方向の交通の集中により渋滞発生
- ◆ 鈴鹿周辺ボトルネック交差点で容量以上の流入

2010年施策メニュー(案)

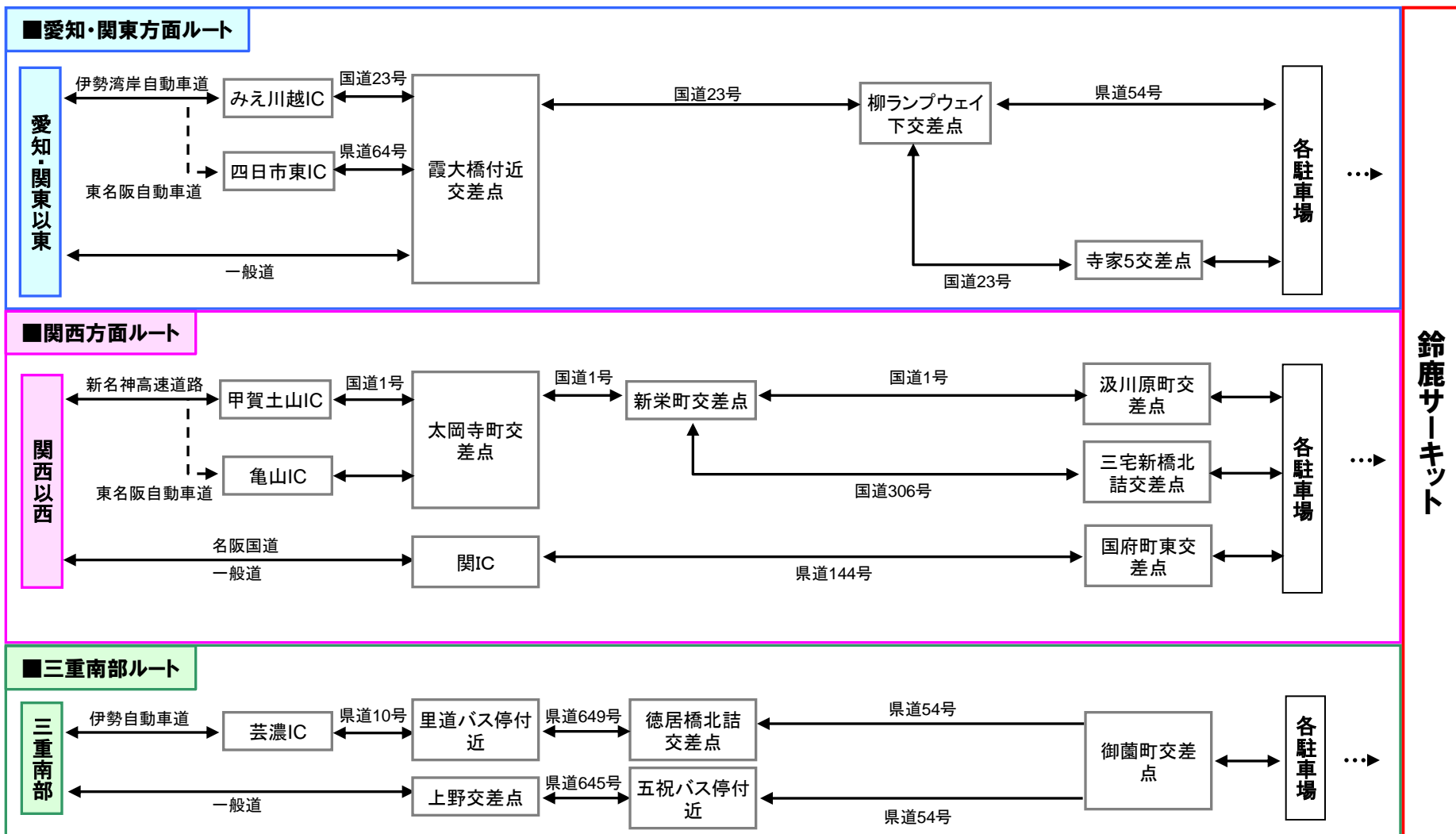
- ◆ サーキットを中心に分散するように来場方面別に推奨ルートを設定
- ◆ 駐車場から周辺のボトルネックを踏まえた推奨ルートを設定

新規推奨ルート案



1-6 ⑧推奨ルートの新設定 2/2

◆予約駐車場と連動し、推奨ルートをホームページ等でPR



1-7 ⑪webカメラによる周辺交通状況の把握

◆鈴鹿IC前、白子駅前などにwebカメラを設置し交通状況をリアルタイムに把握

2009年の状況

- ◆会場内での交通案内がなく、公共交通の選択変更が不可能
- ◆白子駅に利用者が集中して混雑発生(17時30分頃)

【アンケート回答者の声】

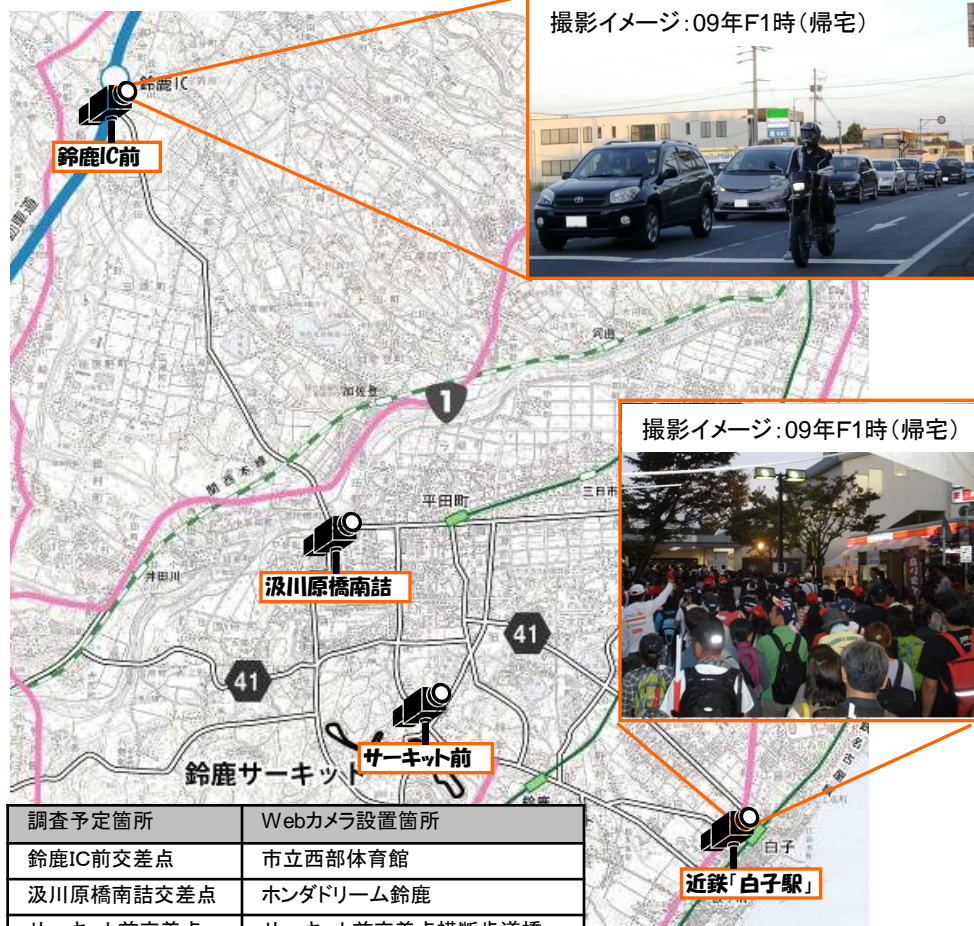
○帰宅時間帯にゲート付近に最寄り駅混雑状況をリアルタイムで掲示し頂けると、どのルートで帰宅するのがスムーズか解って良いと思います。

○サーキットのビジョン等を活用して交通情報の発信。特に決勝後はサーキット出る前にリアルタイムの情報が欲しい。

○一番不安なのは帰宅時です。サーキット内での案内放送や電光掲示板等様々な情報提供をしてください。

2010年施策メニュー(案)

- ◆ボトルネック交差点などのリアルタイム交通状況を把握
- ◆白子駅の利用状況を**関係機関で共有し活用**



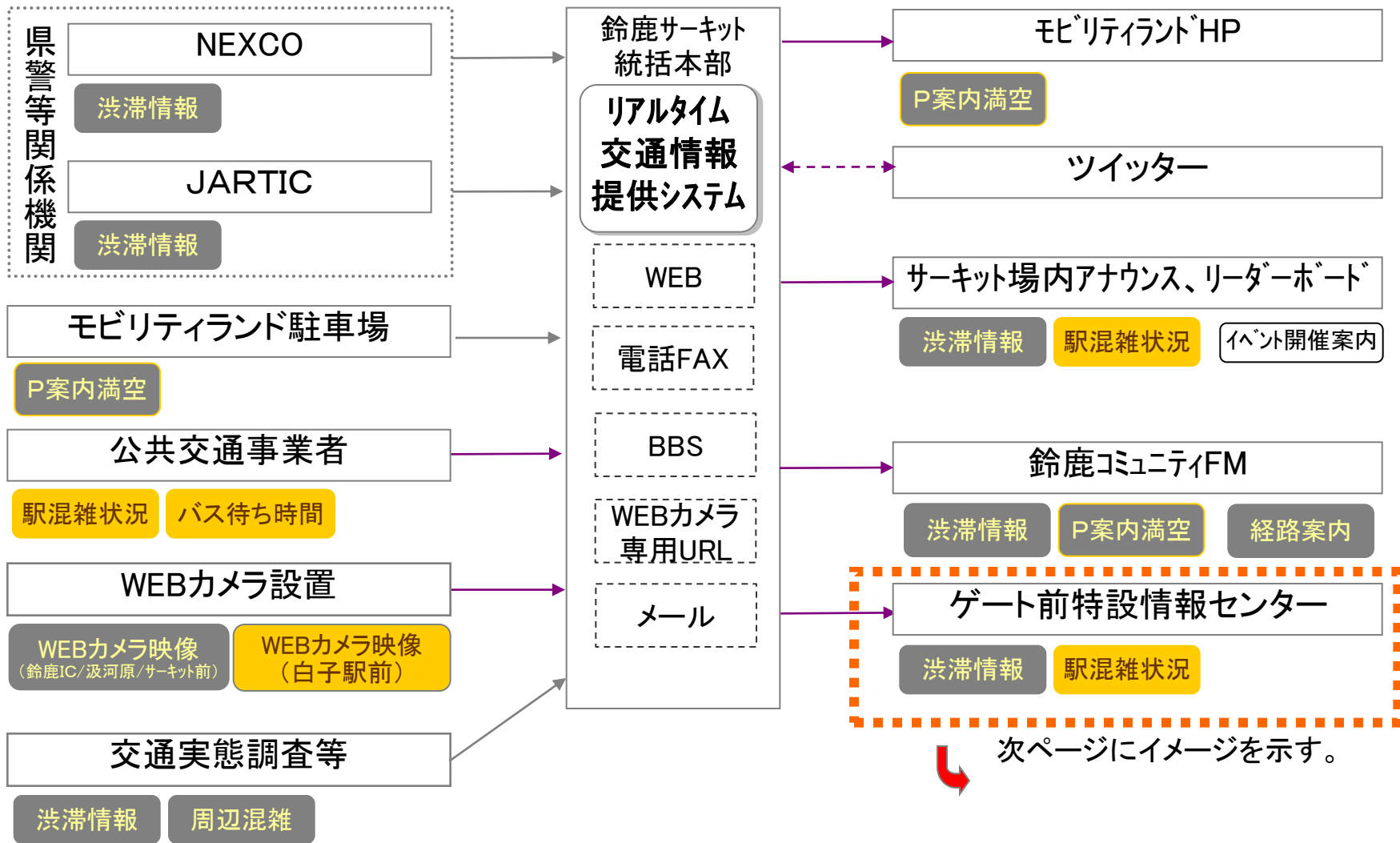
調査予定箇所	Webカメラ設置箇所
鈴鹿IC前交差点	市立西部体育館
汲川原橋南詰交差点	ホンダドリーム鈴鹿
サーキット前交差点	サーキット前交差点横断歩道橋
近鉄「白子駅」前	白子駅前 近鉄タクシービル

1-8 リアルタイム渋滞情報収集・提供システム構築

情報収集と情報提供のイメージ図

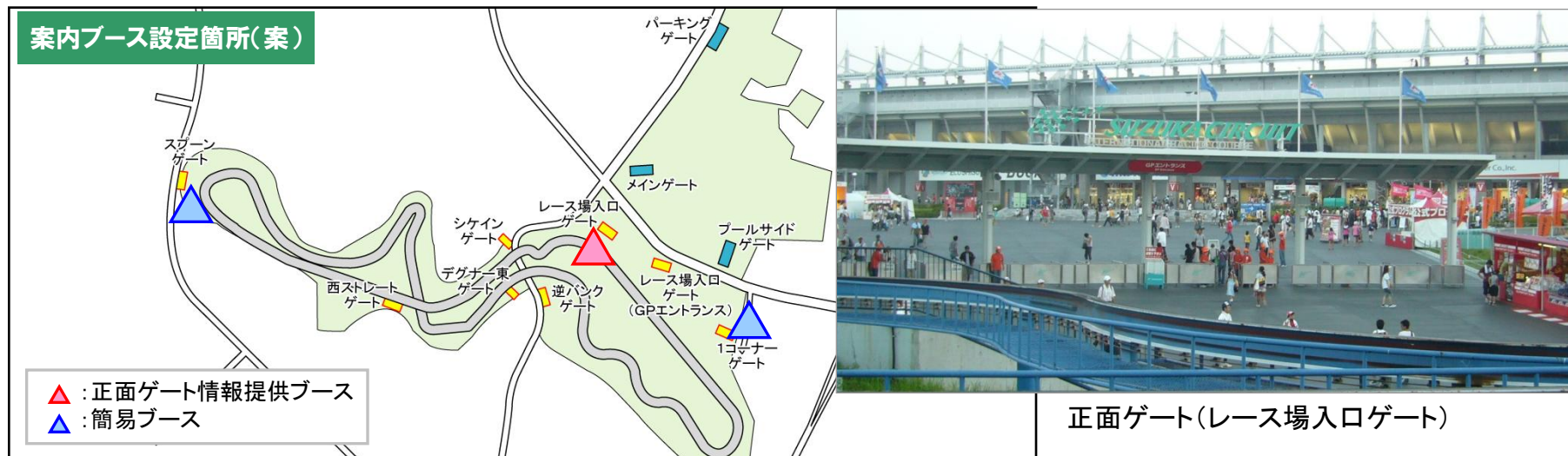
凡 例

- 自動車への情報提供
- 公共交通利用者への情報提供

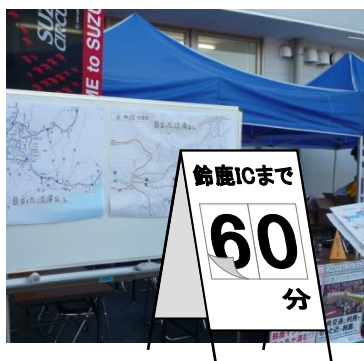


1-9 ⑬会場内での交通情報・渋滞情報の提供(1/2)

- ◆会場内ブース、掲示板もしくは簡易看板などでの情報提供(交通情報・渋滞等)
- ◆会場ゲート付近でリアルタイム交通情報などの提供



▲ 正面ゲート情報提供ブース



- [時間]
- ・土曜 16:00~19:00
 - ・日曜 16:00~22:00
- [情報提供内容]
- ・鈴鹿ICまでの所要時間
 - ・白子駅シャトル所要時間

▲ 簡易情報提供ブース × 2



- [時間]
- ・土曜 16:00~19:00
 - ・日曜 16:00~22:00
- [情報提供内容]
- ・鈴鹿ICまでの所要時間

1-9 ⑬会場内での交通情報・渋滞情報の提供(2/2)

- ◆本部から交通情報をリアルタイム情報として配信し各ブースで把握
- ◆ブースでは、簡易看板やスクリーンやディスプレイで画像や文字情報を提供

鈴鹿サーキット実験
統括本部

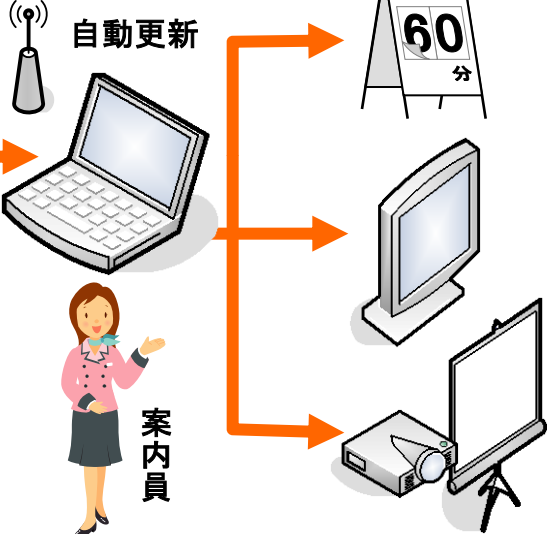


本部にて一元的に
情報管理



正面ゲート特設情報センター

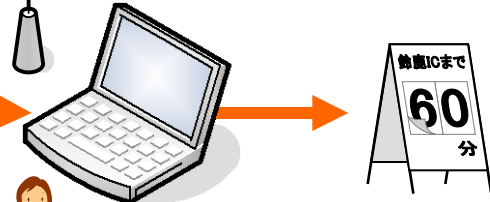
自動更新



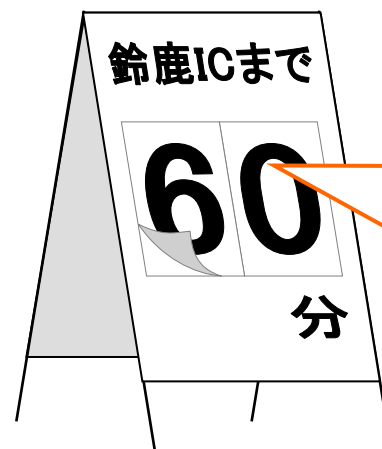
案内員

簡易ゲート特設情報センター

自動更新



案内員



- ・鈴鹿ICまでの所要時間
- ・白子駅シャトル所要時間

- ・簡易的なホームページを表示
- ・画像情報(WEBカメラ、文字情報)
- ・本部でコントロール(自動更新)

